

三層式ネット型
アドベンチャー
「アミダス」

8月1日にOPENした エクストリーム・アドベンチャーズ ^{ワオ} 白馬栂池WOW!

(栂池高原スキー場 Gondola リフト白樺駅付近)

👍 主な内容

広報

館報

平成30年度小谷村総合防災訓練を開催します・・・2
10月の被保険者証一斉更新から
保険証に長野県の記載が加わります(国保)・・・3
白馬高校レポートチャンネル・・・4、5
地域おこし協力隊のおたりと関わる5ステップ・・・6

小谷の文化遺産“塩の道”の復活ものがたり
亀井千歩子先生、塩の道文化講演会開催・・・10
小谷歴史の語り部 小谷杜氏・・・13
当世おたりの若者～ing・・・14
農業女子の“伊折暮らし”ノート③・・・15

平成30年度 小谷村総合防災訓練を開催します

小谷村では、全村民を対象として防災訓練を実施します。大規模災害など『いざ』というときに、頼りになるのは隣近所での助け合いです。

防災訓練に参加し、みんなで地震、風水害などに備えましょう。



場 所	小谷小学校 体育館			
日 時	平成30年 9月 1日 (土)			
	8:00	受付開始	8:20	開会式
	8:30	訓練開始	12:30	閉会式

- この訓練へ参加することで消防法に定める消火・避難訓練の対象となります。当日、本部テントにて訓練参加の受付と申請を行いますので、事業所の皆様はこの機会にご参加ください。
(※8時30分以降に途中参加される方は、直接小学校体育館へおこし下さい。受付等のご対応をいたします。)
- 会場の都合上、駐車場に限りがありますのでご近所乗り合わせのうえご参加ください。

訓練ローテーション表

	8:30 } 8:50	8:55 } 9:15	9:20 } 9:40	9:45 } 10:30	
1班	地震体験車	救助訓練	消火・煙訓練	水防訓練 着衣泳 防災用品展示	
2班	消火・煙訓練	地震体験車	救助訓練		
3班	救助訓練	消火・煙訓練	地震体験車		



本年実施の着衣泳訓練では、衣服を身に着けた状態で落水した場合の対処方法を北部消防署員が実演いたします。本年7月に発生した西日本豪雨災害でも河川の決壊による水害が発生しております。水難を想定した訓練ですので、是非、参加しましょう。

防災講演 (10:35~12:20頃まで)

自主防災組織の役割、地域支えあいマップの必要性、気象に関する情報や避難に関する情報について、詳しく説明をいただきます。

9月9日は救急の日

もし家族が倒れた時、あなたならどうしますか？その場に居合わせたあなたが冷静に心肺蘇生法等の応急手当を行うことで、大切な命を救うことができるかもしれません。
平成16年からは、一般市民でも安全かつ容易に電気ショックを行えるAEDの使用が認められ、全国で公共施設等への普及、設置が広まっています。北アルプス広域消防本部では、次のとおり普通救命講習を開催いたしますので、AEDの適切な使用方法を含む心肺蘇生法を覚えたい方、興味のある方、奮ってご参加下さい。

- 実施日 9月9日(日) 9時~12時
- 定員 30名(定員になり次第受付を終了します。)
- 会場 北アルプス広域消防本部 3階講堂 (大町市大町4724-1)

費用は無料です。講習修了者には修了証を交付します。

詳しくは北部消防署までお気軽にお問い合わせください。北アルプス広域消防本部の公式ホームページでもご案内します。

■お問い合わせ

北アルプス広域北部消防署

電話 0261-72-0119

10月の被保険者証一斉更新から 保険証に長野県の記載が加わります

どうして長野県の記載が加わるの？

平成30年度から県も国民健康保険の財政運営の責任主体として、市町村とともに国民健康保険を運営していくためです。

そのほかにはどこが変わるの？

- ①「資格取得年月日」の記載が、「**適用開始年月日**」となります。
※記載される日付はこれまでと同様、お住まいの市町村国保に加入した日付が入ります。
- ②「保険者名」の記載が「**交付者名**」となりました。
※市町村印の押印はこれまで通りです。



これまで

国民健康保険 被保険者証	有効期限	年	月	日
記号	番号			
氏名	性別			
生年月日	年	月	日	
資格取得年月日	年	月	日	
交付年月日	年	月	日	
世帯主氏名				
住所				
保険者番号				
保険者名				印

これから

長野県 国民健康保険 被保険者証	有効期限	年	月	日
記号	番号			
氏名	性別			
生年月日	年	月	日	
適用開始年月日	年	月	日	
交付年月日	年	月	日	
世帯主氏名				
住所				
保険者番号				
交付者名				印

保険証に加え、高齢受給者証などにも記載の変更がありますが、被保険者の皆さまの利用はこれまでどおりです。

被保険者の皆さまへのお願い

つぎのような理由で国民健康保険を脱退するとき、または他の市町村へ引っ越すときは、必ず保険証を市町村の窓口へ返還してください。

- 職場の健康保険に加入したとき。
- 配偶者等の職場の健康保険の被保険者になったとき。
- 被保険者が死亡したとき。
- 生活保護を受けるようになったとき。
- 後期高齢者医療保険制度に加入するとき。



お問い合わせ 小谷村役場 住民福祉課 福祉係 電話0261-82-2582

本年度国際観光科 1期生が卒業します

白馬
高校

平成30年8月6日
(第148号)
TEL 0261(72)2034(代表)
<http://www.nagano-c.ed.jp/hakubehs/>

HAKUBA HS

Report Channel

4月18日 観光コミュニケーション英語(国際観光科2年)の授業の一環で、地獄谷野猿公苑(通称「スノーモンキー」)・小布施・善光寺の英語ツアー研修を実施しました。このツアーは、白馬発の外国人向けオプショナルツアーとして人気が高く、実際にツアーを体験することを通して、県内の観光に関する見地を広めることを目的として行いました。フィールドワーク後は、スライドを用いて模擬ガイドをするプレゼンテーションに取り組みました。

スノーモンキー英語ツアー研修



地獄谷野猿公苑にて



有名な善光寺についても知らないことがたくさん

夏目堅司氏講演会

4月21日 パラリンピック選手の夏目堅司氏にご講演いただきました。夏目堅司氏はテストジャンプで着地を失敗し脊髄損傷、車椅子生活となりましたが、翌年から競技を始め、その後バンクーバー、ソチ、ピョンチャンと3大会パラリンピックに出場されました。



夏目堅司氏講演会



チェアスキー体験

講演会では着地を失敗した経緯や、その後どのように乗り越えたかをお話しいただきました。また、夏目堅司氏が使用されているチェアスキーに乗せてもらいました。

6月14日 実習に参加する生徒および学校、実習先の企業の代表者の三者で、デュアル実習協定書の調印式が、開催されました。デュアルシステムとは学校の授業を受けながら、仕事のトレーニングをすることで、仕事に対する意欲や意識が高められたり、AO入試等で実際の体験談として自己PRの際に自信を深められるなどの利点があります。

＜本年度の実習先企業＞

- ・白馬観光開発株式会社
- ・八方尾根開発株式会社
- ・株式会社シェラリゾートホテルズ
- ・株式会社五竜

デュアルシステム調印式



1学年予備登山



八方池の景色はとともきれいでした

6月6日 7月に行われる登山に向けて八方尾根への予備登山が行われました。1・2時間目まで授業を受けた後、3時間目から八方尾根に向けて出発しました。ゴンドラとリフトを乗り継いで、八方池山荘から八方池を目指して歩きました。登りはじめは小雨が降っていましたが、途中からは雨も止み、周囲の景色も見えるようになりました。1時間程歩いて八方池に到着しましたが、池はまだ雪に覆われており標高の高さを感じました。また、いつもは見上げている白馬岳などの山々を目前で見ることができ、自然の雄大さを感じることができました。友達と山を背景に写真を撮っている生徒が沢山いました。白馬の自然に親しむ有意義な時間になりました。

松本英語ガイド演習

6月18日 観光コミュニケーション英語（国際観光科2年）の授業の一環で、大王わさび農場・松本城と周辺地域を巡る松本英語ガイド演習を実施しました。このツアーも前回のスノーモンキーに並んで、オプションツアーとして人気が高く、県内の観光に関する見地を広めることができました。



大王わさび農場にて



松本城にて

5月28日に実施したSki Japan Holidaysガイドの中村弥冬さんと松本を巡るフィールドワークを参考に、当日は2台のマイクロバスに分乗し、バス内でのガイド、大王わさび農場でのガイド、松本に到着してからは松本城・縄手通りでのガイドを6班に分かれ、外国人ゲストを対象に案内しました。

地域おこし協力隊の おたたりと関わる5ステップ

今、地域を元気にできる「第三の人口」として着目されている『関係人口』。地域おこし協力隊員が、小谷の「関係人口」になるに至った経緯を、「関係人口の5ステップ」を追いつつご紹介します。

今月はこの人！
松本 友可

大阪府大阪市出身。専門学校卒業後、税理士事務所勤務、海外生活を経て、平成29年8月に移住・定住担当として小谷村の地域おこし協力隊員に就任。ヨガインストラクターとしての一面も持つ。



ステップ1 興味をもつ

白馬村に初めて足を運んだ

のは4年ほど前。夫、ピヨと一緒にスノーボードを楽しみに来ました。

ステップ2 愛着をもつ

初めて白馬村に来た翌年も、再びお正月休みに遊びに来て、同じ岩岳のペンションに宿泊しました。夫は雄大な自然や雪山に魅了され「大阪は楽しいところだけど生きづらさ」「ここで暮らしたい」と言うことが多くなりました。私が、私は昔からとても現実的な性格。「仕事も家もないし無理でしょ」と、話を聞き入れませんでした。

これまでオーストラリアやドイツで過ごした経験があり、違う環境で過ごすことの大変さは身に染みていたので、移住はとて高い壁に感じていました。

ステップ3 通う

大きく動いたのはその次の

年。ふとペンションのオーナーに「もし住むとしたら仕事ありますか。」と現実的な質問をしたんです。振り返れば、急にそんなことを聞いたのは自分の気持ちも少しずつ変化していたからだなと思います。数年前に始めたヨガの影響もあり、「シンプルに暮らし」に興味を持ち始めていた頃でもありました。

オーナーから言われたのは「稼げないけど、生きていくことはできる。隣の小谷村も色々制度を導入して頑張っているから視野を広げて考えてごらん」という一言でした。そこで初めて「小谷」を知りました。

ステップ4 交流する

一度大阪に帰り、インターネットで「小谷村求人」と検索。ちょうど出てきたのが協力隊員の募集でした。給与や住宅など、不安要素が解決されるのは正直助かると思いましたが、「場所に関わらず自分の力で生きていけるスキル」を身に着けたいと思っていました。

副業がOKで、任期(自活しなければいけないまでのタイムリミット)が3年という

うところも魅力的でした。面接の前日に役場職員の方々との交流の場を設けていただき、行ったこともなかった場所に頼れる人ができたこと、そこで出会った先輩移住者が、いきいきと楽しそうにしているのを見て、小谷での暮らしを前向きに考えられ、それが最終的な後押しとなりました。

ステップ5 拠点をもつ

現在は移住・定住の担当として土倉移住おためし住宅の住込み管理人もしています。公民館講座を通して小谷村でヨガを教えることができているのも本当に嬉しいです。

受講生の方々には、日常から離れて没頭できる時間を楽しみ、日々の生活や体調に小さな変化を感じていただきたいなと思っています。

現在、公民館講座の他にも、白馬のヨガ教室でインストラクターもしています。シニアヨガやバイリンガルのインストラクター資格も取得したので、お年寄りの方や観光客など色々な方に教えられるよう、勉強を続けていきたいです。

お世話になっているあの人からひとこと

相澤 保さん



土倉集落の真ん中に空き家が出来てしまい、不安と心配の中、松本夫妻が「おためし住宅管理人」になって集落一同ほっとしています。美人の友可さん、ドイツ人のピヨさん、集落行事にも参加してくれてありがとう。大きなお世話好きのおっさん、おばさんがうっとうしいと思いますが、田舎暮らしを楽しんでください。

これから先のこと

移住・定住担当は移住を考える人にとって「窓口」。自分の経験を踏まえると「私自身が楽しく生活できているか」ということがとても大切だと感じます。沢山の人をただ呼べばいいだけではなく、その人が移住した後、幸せに暮らせるかも踏まえて、繊細な感情に寄り添うこのお仕事は、難しい反面新鮮。できることからコツコツ頑張っていきたいと思います。

小谷小学校4年生の皆さんが 上下水道施設を見学しました



7月4日(水)に小谷小学校4年生19名(担任松田智之先生)が村営水道の千国水道の配水池や公共下水道の白馬乗鞍浄化センターを見学し、上下水道の仕組みや役割を学習しました。

最初に訪れたのは小谷小学校へも給水している千国水道の配水池です。配水池では水源から来た水を受ける

「着水井」や塩素消毒の設備等を見学し、源水がきれいなことや配水池が大きいことに驚くとともに、貯めてある水の量や水温などについて質問が飛び交いました。

続いて峯地区にある水道施設の減圧槽や下水道のマンホールの中を見学しながら白馬乗鞍浄化センターへ歩いて向かいました。

白馬乗鞍浄化センターでは、施設の管理職員から浄化センターに

入ってきた時の下水流入水がどの程度汚れているか透視度計で測り、流入物は微生物により分解されていることを説明してもらいました。

その後、実際に処理槽を見学し、汚れた水がきれいな水になって河川放流される過程を見学しました。

機械設備に興味をひかれた皆さんも多かったようです。4年生の皆さんには上下水道施設の見学をとおして「水がどこから来てどこへ行くのか」を学んでいただきました。水や下水処理の大切さなどを感してもらえたのではないのでしょうか。



配水池の見学



▶白馬乗鞍浄化センターの見学

南小谷駅テンポラリースタッフ 求人募集について

募集「駅の除雪スタッフ」

南小谷駅では、次のとおり冬期中の駅の除雪スタッフを募集します。

■勤務内容

駅構内全般の除雪を行って頂きます。

■対象となる方

雇用期間内において月の半分以上出勤できる方

■勤務地

南小谷駅

■勤務時間

午前8時45分～午後5時15分(休憩1時間)

※降雪量により超過勤務をお願いする場合があります。

■給与

日給9,600円

(所定労働時間を超えて勤務した場合や深夜帯に勤務した場合等は、当社規定により別途支給します。)

■雇用期間

2018年12月15日(土)～
2019年3月15日(金)

■募集人員

3名程度(人数に達し次第締め切らせて頂きます。)

■募集方法

面接(面接時に履歴書を提出していただきます。)

まずはお電話でお問い合わせください。

■募集期間

2018年8月13日(月)～
2018年9月28日(金)

■お問い合わせ

東日本旅客鉄道株式会社
長野支社総務部人事課

電話026・224・5302(土日祝日除く)

担当者…彦胡(たご)



第17回大北スポーツ競技会 出場者募集

■日時・場所

9月23日(日)

《開会式》午前8時

大町市運動公園陸上競技場

※雨天の場合は大町市総合

体育館

《競技開始》午前9時30分

■種目

陸上競技、ソフトバレー

ボール、卓球、ソフトテニス、

ゲートボール、マレットゴルフ、

グラウンド・ゴルフ、ソフト

ボール、剣道、ミニテニス、

柔道

■参加資格

・大北地区居住者で市町村単

位、学校単位とします。

・陸上競技を除き、1選手1

競技に限りま

・年齢制限のある種目は、平

成30年4月1日現在の満年

齢を適用し

■申し込み

8月24日(金)までに申込用

紙に必要事項を記入の上、小

谷村公民館へ提出してくださ

い。

※申込用紙は小谷村公民館に

あります。

■注意

・昨年参加された団体には別

途通知いたします。

・参加者は開会式に必ず出席

してください。

・詳細につきましては小谷村

公民館へお問合せくださ

い。

■お問い合わせ

小谷村公民館

電話82・2587

(担当：細澤)

住民福祉課福祉係からのお知らせ

福祉係から小谷村敬老会及び戦没者並びに満州開拓犠牲者追悼式についてお知らせいたします。

■対象者

75歳以上(平成30年度に75

歳になる方含む)

対象者には8月中にご案内

させていただき、老人クラブ

単位で取りまとめ申し込み

いただくか、個人で社会福祉

協議会または役場福祉係まで

申込みしていただきます。

平成30年度 小谷村敬老会

■日時 平成30年9月18日

(火) 10時30分

■場所

ホテルグリーンプラザ白馬

特設人権相談所の開設について

■日時 9月3日(月)

午後1時～4時

■場所 小谷村役場

2階204会議室

■お問い合わせ

住民福祉課住民係

電話82・2581

■相談内容

近隣、家庭、相続、いじめ、

女性差別、セクシャルハラス

メント等

■相談担当者 人権擁護委員

■その他

相談は無料で、秘密は固く

守られます。どうぞお気軽に

ご相談ください。



人権イメージキャラクター
人KENまもる君・人KENあゆみちゃん

地域包括支援センターからのお知らせ

認知症に関する支援について

今年4月、北アルプス広域認知症初期集中支援チームが形成されました。(広域連携自立圏事業) 認知症の症状等でお困りの方やその家族に早期に関わり、適切な医療や介護サービス利用につながるよう支援を行います。また小谷村では平成28年度から認知症地域支援推進員を設置し、認知症施策(認知症サポーター養成や勉強会)を行い、認知症の人やその家族に切れ目なく

関わり支援が行えるよう体制を整えています。認知症に関すること、また生活・介護・身体のことなどなことでお気軽にご相談ください。地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口です。

■お問い合わせ

地域包括支援センター

電話82・3135

■お問い合わせ

住民福祉課福祉係

電話82・2582

■場所 小谷村役場

多目的ホール

■日時 平成30年9月19日

(水) 午前

平成30年度 戦没者並びに満州開拓犠牲者追悼式

危険物取扱者保安講習会・危険物取扱者試験の開催について

平成30年度 危険物取扱者保安講習会

この講習会は、危険物施設において実際に危険物の取扱作業に従事している方、新たに従事する方を対象に開催されるもので、3年以内ごとにこの講習を受講する必要があります。

■開催期日 10月3日(水)
■会場 大町市サン・アルプス大町

■受講申請提出期間

8月6日(月)～

8月31日(金)

受講を希望される方は、受講申請提出期間に最寄りの消防署又は消防本部内の大北地区危険物安全協会まで申し込んでください。

大町市以外の開催日程につきましては最寄りの消防署へお問い合わせ下さい。

平成30年度 第2回危険物取扱者試験

■願書の受付期間

8月20日(月)～

8月31日(金)

■願書の提出先等

受験を希望される方は、地方事務所又は消防署にありません願書に記入のうえ、消防試験研究センター長野県支部へ郵送してください。

なお、インターネットによる受験申請もできます。詳しくは、財団法人消防試験研究センターのホームページをご覧ください。

また、試験に備えて準備講習会の受講を希望される方は、消防本部内大北地区危険物安全協会又は最寄りの消防署へお問い合わせください。

■試験日・試験地

10月28日(日) 長野市

11月4日(日) 松本市

■共通お問い合わせ先

・北アルプス広域大町消防署

電話 22・0119

・北部消防署

電話 72・0119

・南部消防署

電話 62・0119

・大北地区危険物安全協会

電話 22・0166

8月は「電気使用安全月間」

ご家庭でも安全点検を！



電気製品にはアース線(接地線)を取りつけましょう

電気のご相談は



中部電気保安協会
大町営業所 (電話 23-2012)

平成30年度 小谷村農業委員会 定例会のお知らせ

■次回の開会予定

8月20日(月)

午前9時から

■お問い合わせ

小谷村農業委員会事務局

(観光振興課農林係)

電話 82・2588

今月の納税

税目 村県民税
期別 第2期
納期限 8月31日(金)

税目 国民健康保険税
期別 第3期
納期限 8月31日(金)

税目 後期高齢者医療保険料
期別 第2期
納期限 8月31日(金)

※口座振替を指定されている方は8月27日に振替えますので、口座の残高をご確認ください。
27日の定期振替ができなかった方は9月10日に再振替をさせていただきます。